

2016年度 4-12月期 業績概要

株式会社 安川電機 (TSE6506)

(対象期間：2016年3月21日～2016年12月20日)

目次

1. 2016年度4-12月期 連結決算

- 2016年度4-12月期実績 (概要・セグメント別)
- 事業セグメント別売上高構成比
(2015年度4-12月期→2016年度4-12月期)
- 仕向先別売上高 / 売上高構成比
(2015年度4-12月期→2016年度4-12月期)
- 営業利益増減要因分析
(2015年度4-12月期→2016年度4-12月期)
- 2016年度3Qにおける取り組み

2. 2016年度通期 連結決算見通し

- 2016年度通期 業績見通し (概要・セグメント別)
- 営業利益増減要因分析
(2015年度→2016年度計画)

3. 参考資料

- 設備投資,研究開発費,為替状況
- B/S 構造の推移
- 連結売上高・営業利益推移
- 四半期連結売上高推移
- 四半期別連結受注推移
- 主要生産拠点

本資料に記載されている業績見通し等に関する将来の予測は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により、この見通しとは異なることがあります。

実際の業績等に影響を与えうる重要な要因には、当社の事業領域を取り巻く国内外の経済情勢、当社製品・サービスに対する需要動向、為替・株式市場の動向などがあります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

セグメント別事業概要

モーション コントロール (M)

【主要製品】

- ・ ACサーボモータ、コントローラ
- ・ リニアサーボ
- ・ インバータ
- ・ パワーコンディショナ
- ・ EV用モータドライブシステム など



ACサーボ
Σ-7シリーズ



汎用インバータ
ゼロシリーズ



GaN搭載 太陽光発電用
パワーコンディショナ



EV用モータドライブ
システム

ロボット (R)

【主要製品】

- ・ 産業用ロボット
 - アーク・スポット溶接, 塗装用途向け
 - FPD搬送, ハンドリング用途向け
- ・ 半導体製造装置用ロボット
- ・ バイオ・メディカル用途向けロボット
- ・ 人共存形ロボット

など



新小型ロボット
MOTOMAN-GP8



人共存形ロボット HC10



バイオメディカル向け
新形双腕ロボット

システム エンジニアリング (S)

【主要製品】

- ・ 鉄鋼プラント用電機システム
- ・ 上下水道用電気計装システム
- ・ 大型風力発電用電機品 など



大型風力発電用
発電機とコンバータ



連続鋳造設備



上下水道用
電気計装システム

その他

【主要製品】

- ・ 情報関連事業
- ・ 物流サービス など

1. 2016年4-12期 連結決算

2016年度 4-12月期実績（概要）

● 対前年同期では円高影響により減収減益

	<u>2016年度</u> <u>4-12月期</u>	2015年度 4-12月期	<u>前年同期比</u>	
売上高	<u>2,847億円</u>	3,064億円	<u>▲217億円</u>	<u>▲7.1%</u>
営業利益	<u>216億円</u>	272億円	<u>▲56億円</u>	<u>▲20.5%</u>
経常利益	<u>225億円</u>	276億円	<u>▲51億円</u>	<u>▲18.6%</u>
親会社株主に帰属する 四半期純利益	<u>147億円</u>	182億円	<u>▲35億円</u>	<u>▲19.3%</u>

2016年度 4-12月期実績（セグメント別）

- (M)(R)は円高影響により減収減益も、
(S)は新規・既存事業ともに売上が伸張り収益性は改善

（単位：億円）

		2016年度 4-12月期		2015年度 4-12月期		前年同期比	
		実績	利益率	実績	利益率	増減額	増減率
売上高		2,847		3,064		▲217	▲7.1%
(M)	モーションコントロール	1,347		1438		▲91	▲6.3%
(R)	ロボット	1,021		1143		▲123	▲10.7%
(S)	システムエンジニアリング	312		274		+38	+13.8%
	その他	167		209		▲42	▲20.0%
営業利益		216	7.6%	272	8.9%	▲56	▲20.5%
(M)	モーションコントロール	155	11.5%	174	12.1%	▲18	▲10.5%
(R)	ロボット	79	7.8%	122	10.7%	▲43	▲35.3%
(S)	システムエンジニアリング	▲8	▲2.5%	▲22	▲8.0%	+14	-
	その他	▲1	▲0.8%	6	2.9%	▲8	-
	消去または全社	▲9	-	▲9	-	▲1	-
経常利益		225	7.9%	276	9.0%	▲51	▲18.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益		147	5.2%	182	6.0%	▲35	▲19.3%

2016年度 4-12月期実績（セグメント別）

モーションコントロール

- ・ ACサーボは、中国市場を中心にスマートフォンや自動車関連での旺盛な設備投資需要により堅調。主力製品「Σ-7シリーズ」への切替え加速や、現地生産効果などにより収益性が改善
- ・ 汎用インバータは、中国の輸出関連市場などで持ち直す動きがみられたが、米国のオイル&ガス市場向け需要が低迷。加えて、国内の太陽光パワコン向け売上が縮小

ロボット

- ・ 自動車関連では国内や欧州を中心に底堅く推移。一般産業分野では3品^{※1}・3C^{※2}市場に注力。売上高・営業利益は円高影響により、前年同期比で減少

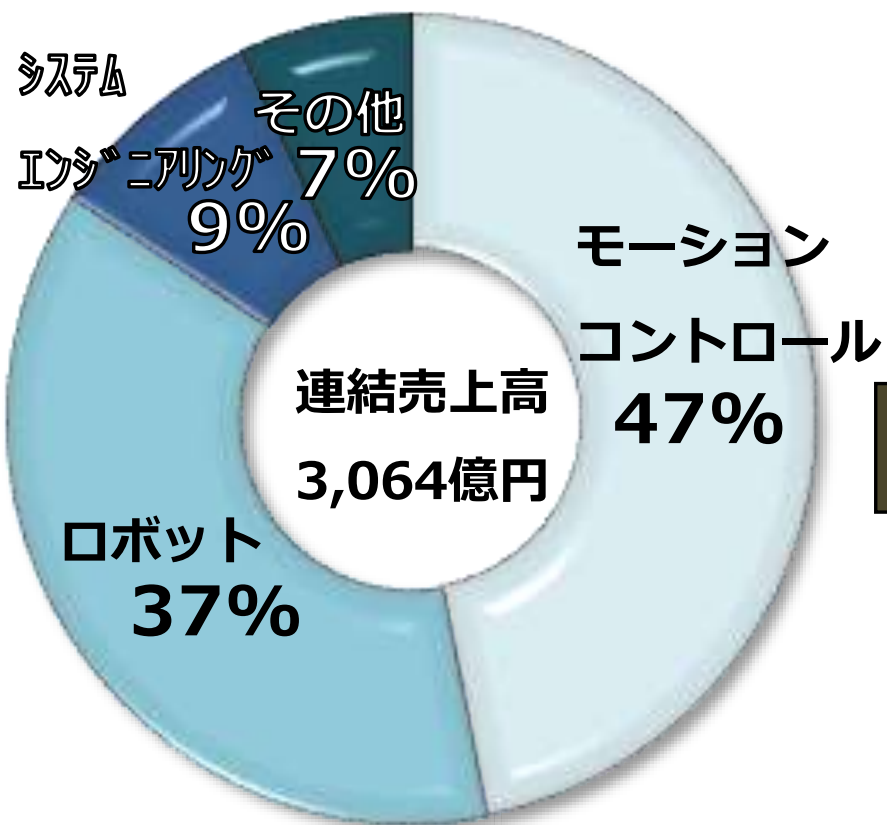
※1食品・医療品・化粧品 ※2コンピュータ・家電製品・通信機器

システムエンジニアリング

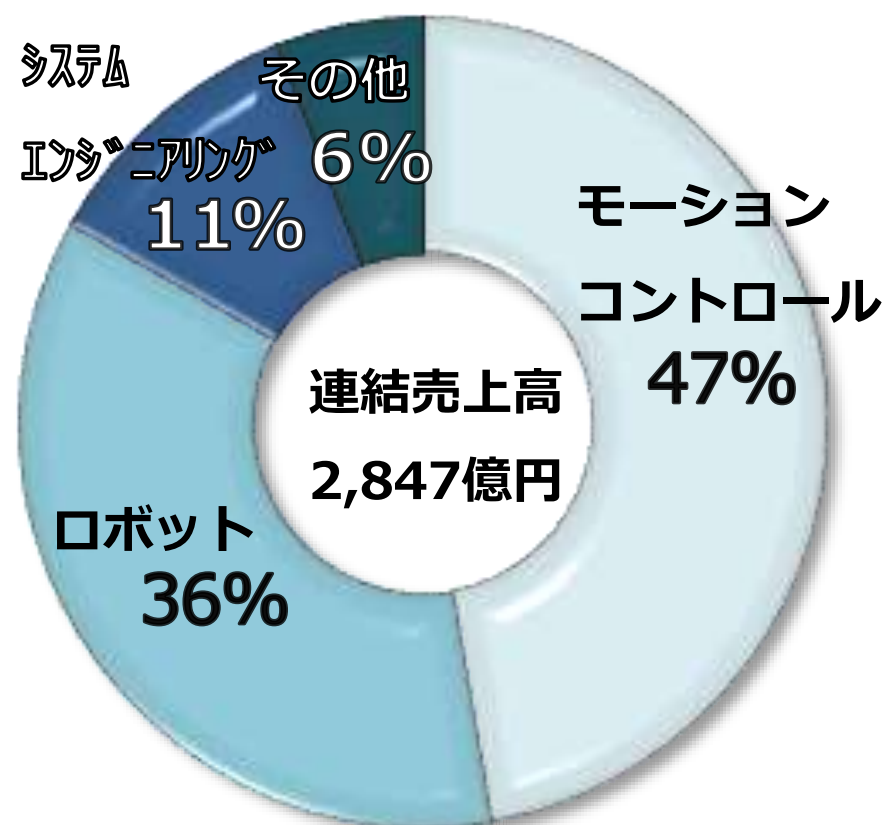
- ・ 鉄鋼プラント・社会システムにおいて、設備の更新ニーズを的確に捉え、収益性は改善。欧州・中国などで大型風力発電関連の売上が増加したほか、船舶分野へ事業を拡大

事業セグメント別売上高構成比

2015年度 4-12月期



2016年度 4-12月期



仕向先別売上高（2015年度 4-12月期 → 2016年度 4-12月期）

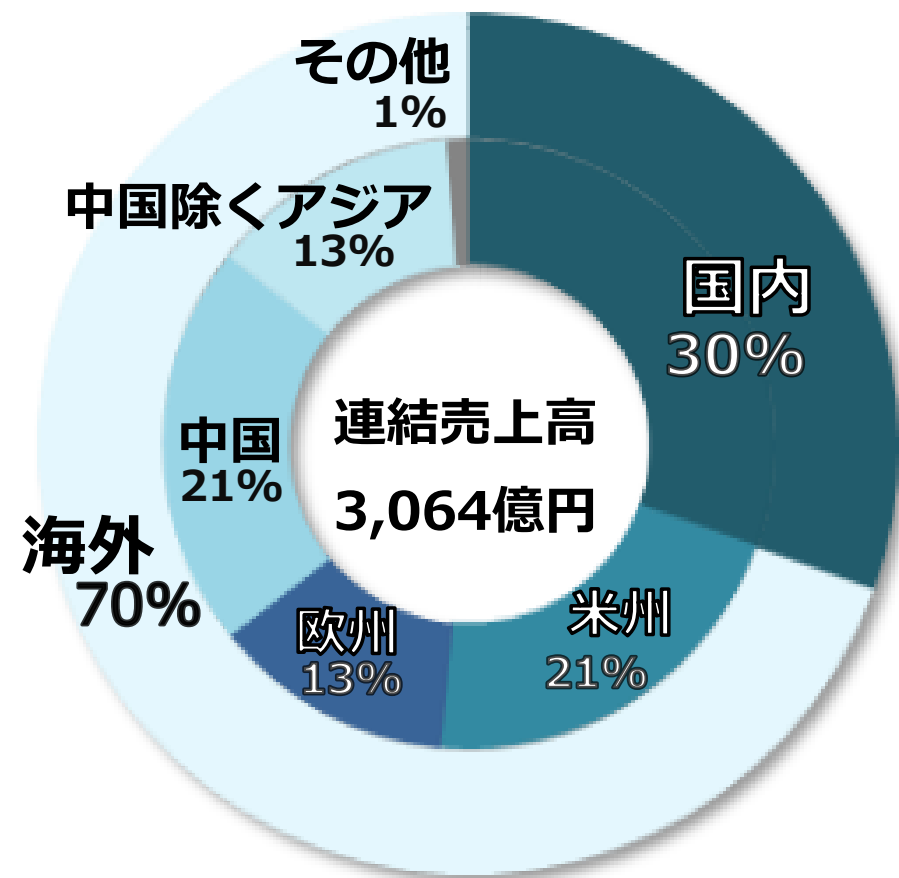
● 円高影響により、海外を中心に減収

（単位：億円）

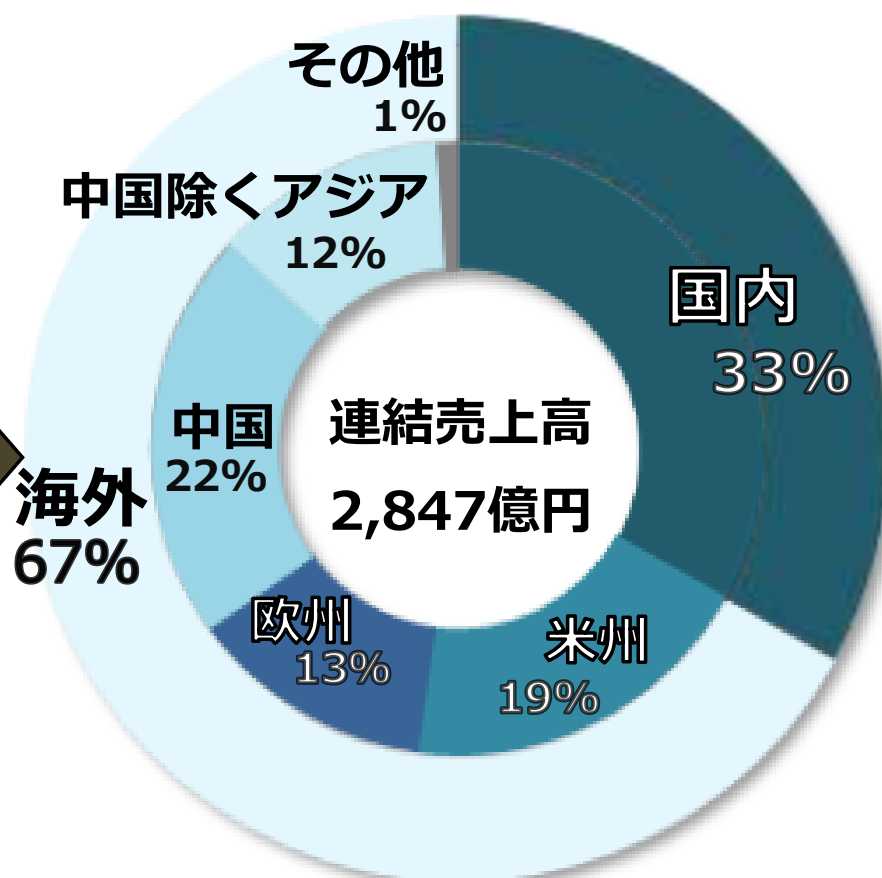
		2016年度 4-12月期	2015年度 4-12月期	前年同期比	
				増減額	増減率
売上高		2,847	3,064	▲217	▲7.1%
	国内	943	934	+9	+1.0%
	海外	1,903	2,130	▲227	▲10.6%
	米州	544	645	▲101	▲15.7%
	欧州	367	391	▲24	▲6.2%
	中国	615	656	▲41	▲6.2%
	中国除くアジア	346	405	▲59	▲14.6%
	その他	32	33	▲1	▲3.6%

[注] その他には、南アフリカ、オーストラリア等を含みます

2015年度 4-12月期

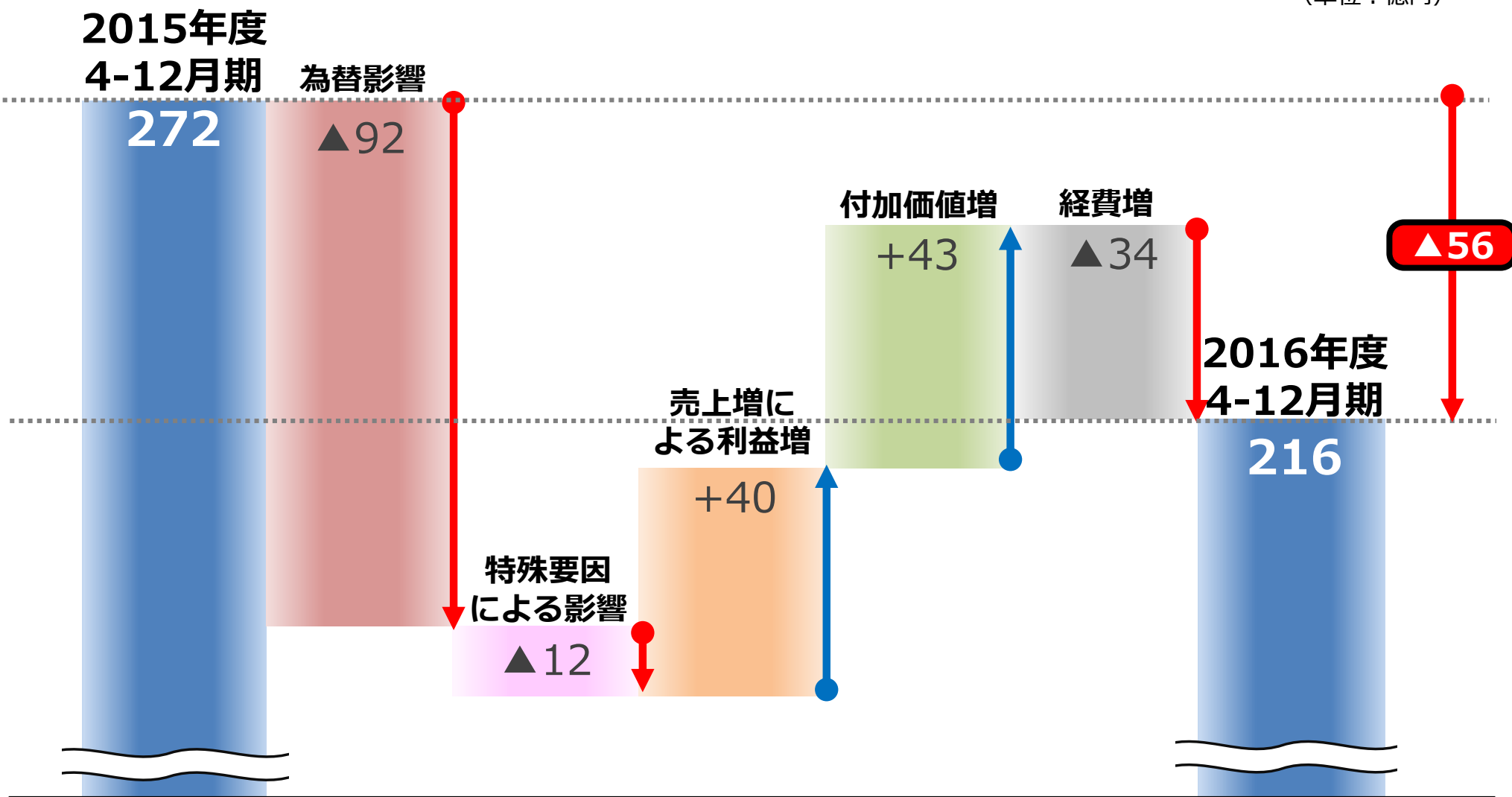


2016年度 4-12月期



営業利益増減要因分析（2015年度 4-12月期→2016年度 4-12月期）

（単位：億円）



2016年度3Qにおける取り組み

➤ コア事業の売上拡大

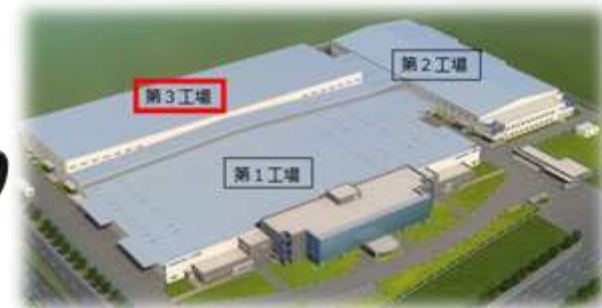
- ・ **次世代生産工場「ソリューションファクトリー（仮称）」の新設**
➔ ACサーボにおける安川版インダストリ4.0 の実証（2018年4月稼動予定）
- ・ **ACサーボ「Σ-7」のラインアップ拡充**
➔ バッテリーレス絶対値エンコーダ搭載サーボモータの販売開始
- ・ **MECHATROLINKが中国国家標準GB規格を取得**
➔ 2016年11月1日から施行開始された同規格への対応

➤ 生産能力の拡充

- ・ **中国（瀋陽）第3工場の増設（2018年春 稼動予定）**
➔ ACサーボモータの生産能力：倍増（従来比）、開発機能の集約
- ・ **欧州における産業用ロボットの生産拠点設立（2018年9月 竣工予定）**
➔ スロベニアに設置し、月産300台体制を構築（2020年度）

➤ 新規事業の創出

- ・ **バイオメディカル向けロボットのラインアップ拡充**
➔ MOTOMAN-MH5BMを販売開始
- ・ **新規事業創出およびコア事業領域拡大に向けたベンチャー投資活動の本格化**
➔ 投資規模：20億円（2016年度～2018年度の3年間）



中国（瀋陽）第3工場完成予想図



MOTOMAN-MH5BM

2. 2016年度通期 連結決算見通し

2016年度通期見通し（概要）

●主力事業の好調な受注環境により、通期見通しを上方修正

	2016年度 予想	2016年度 前回計画	前回計画比 増減額	2015年度 実績	前年同期比	
					増減額	増減率
売上高	<u>3,950億円</u>	3,900億円	+50億円	4,113億円	<u>▲163億円</u>	<u>▲4.0%</u>
営業利益	<u>310億円</u>	280億円	+30億円	367億円	<u>▲57億円</u>	<u>▲15.6%</u>
経常利益	<u>315億円</u>	285億円	+30億円	358億円	<u>▲43億円</u>	<u>▲12.1%</u>
親会社株主に帰属する 当期純利益	<u>200億円</u>	180億円	+20億円	224億円	<u>▲24億円</u>	<u>▲10.6%</u>

（注）2016年度前回計画は、2016年10月20日時点発表の数値

2016年度通期見通し（セグメント別）

・(M)を中心に売上高、営業利益を上方修正

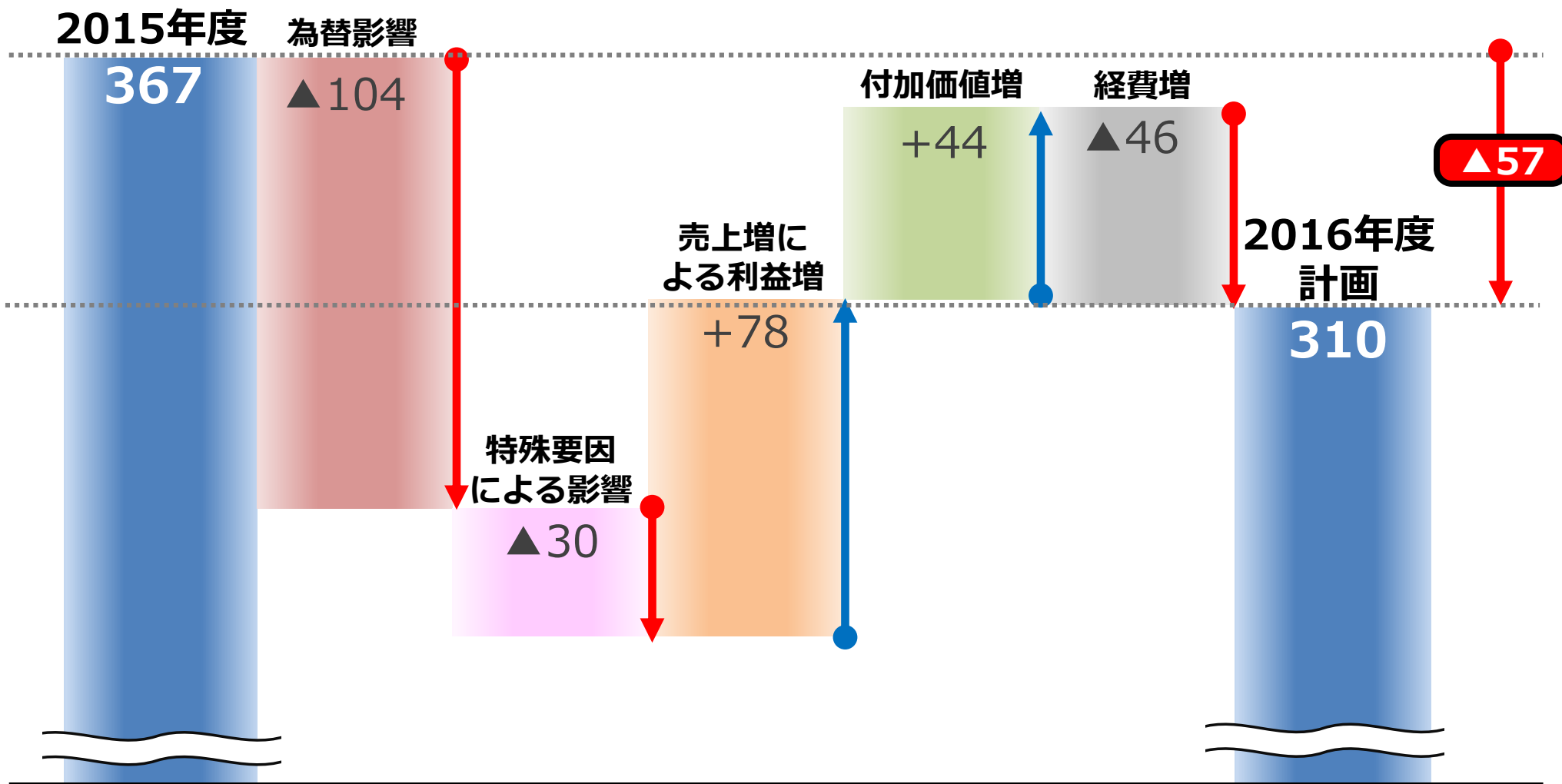
（単位：億円）

		2016年度		2016年度		前回予想比 増減額	2015年度		前年同期比	
		今回計画	利益率	前回予想	利益率		実績	利益率	増減額	増減率
売上高		3,950		3,900		+50	4,113		▲163	▲4.0%
(M)	モーションコントロール	1,820		1,780		+40	1,875		▲55	▲3.0%
(R)	ロボット	1,400		1,395		+5	1,541		▲141	▲9.1%
(S)	システムエンジニアリング	495		500		▲5	431		+64	+15.0%
	その他	235		225		+10	266		▲31	▲11.6%
営業利益		310	7.8%	280	7.2%	+30	367	8.9%	▲57	▲15.6%
(M)	モーションコントロール	209	11.5%	179	10.1%	+30	224	12.0%	▲15	▲6.8%
(R)	ロボット	111	7.9%	110	7.8%	+2	153	9.9%	▲42	▲27.5%
(S)	システムエンジニアリング	5	1.0%	6	1.2%	▲1	▲8	▲1.8%	+13	-
	その他	▲3	▲1.3%	▲3	▲1.4%	+0	9	3.2%	▲12	-
	消去または全社	▲12	-	▲12	-	▲0	▲11	-	▲1	-
経常利益		315	8.0%	285	7.3%	+30	358	8.7%	▲43	▲12.1%
親会社株主に帰属する当期純利益		200	5.1%	180	4.6%	+20	224	5.4%	▲24	▲10.6%

（注）2016年度前回予想は、2016年10月20日時点発表の数値

営業利益増減要因分析（2015年度 → 2016年度計画）

（単位：億円）



3. 参考資料

設備投資、研究開発費、為替状況

◆設備投資の状況

(単位：億円)

	2014年度	2015年度	2016度計画
設備投資額	363.7	167.6	160.0
減価償却費	115.3	130.6	130.0

◆研究開発投資の状況

(単位：億円)

	2014年度	2015年度	2016度計画
研究開発投資	153.1	168.2	180.0

◆為替状況

(円)

	2014年度				2015年度				2016年度想定			
	14/4-12	4Q	下期	通期	15/4-12	4Q	下期	通期	16/4-12	4Q	下期	通期
対 米ドル	104.8	118.4	114.2	108.2	121.6	118.5	119.8	120.8	106.3	115.0	109.9	108.5
対 ユーロ	139.5	140.0	139.9	139.7	134.2	129.7	131.8	133.0	118.5	120.0	117.7	118.8

B/S 構造の推移

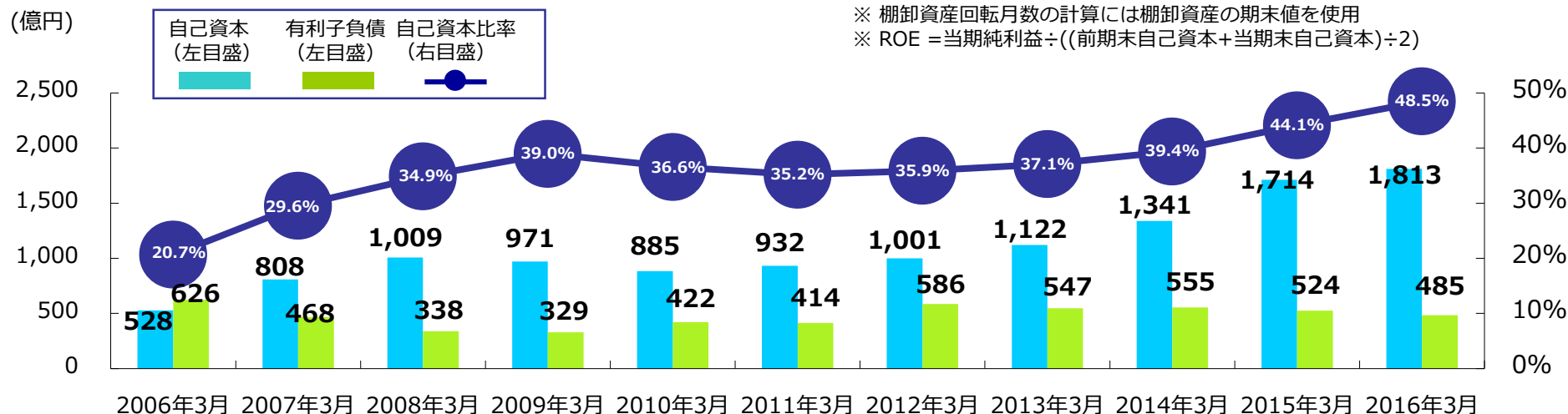
2016年3月20日時点

- 自己資本比率 48.5%
- 自己資本 1,813億円
- 有利子負債 485億円
- D/Eレシオ 0.27
(ネットD/Eレシオ) 0.09
- 棚卸資産 775億円
(回転月数) (2.3ヶ月)
- ROE 12.8%

2016年12月20日時点

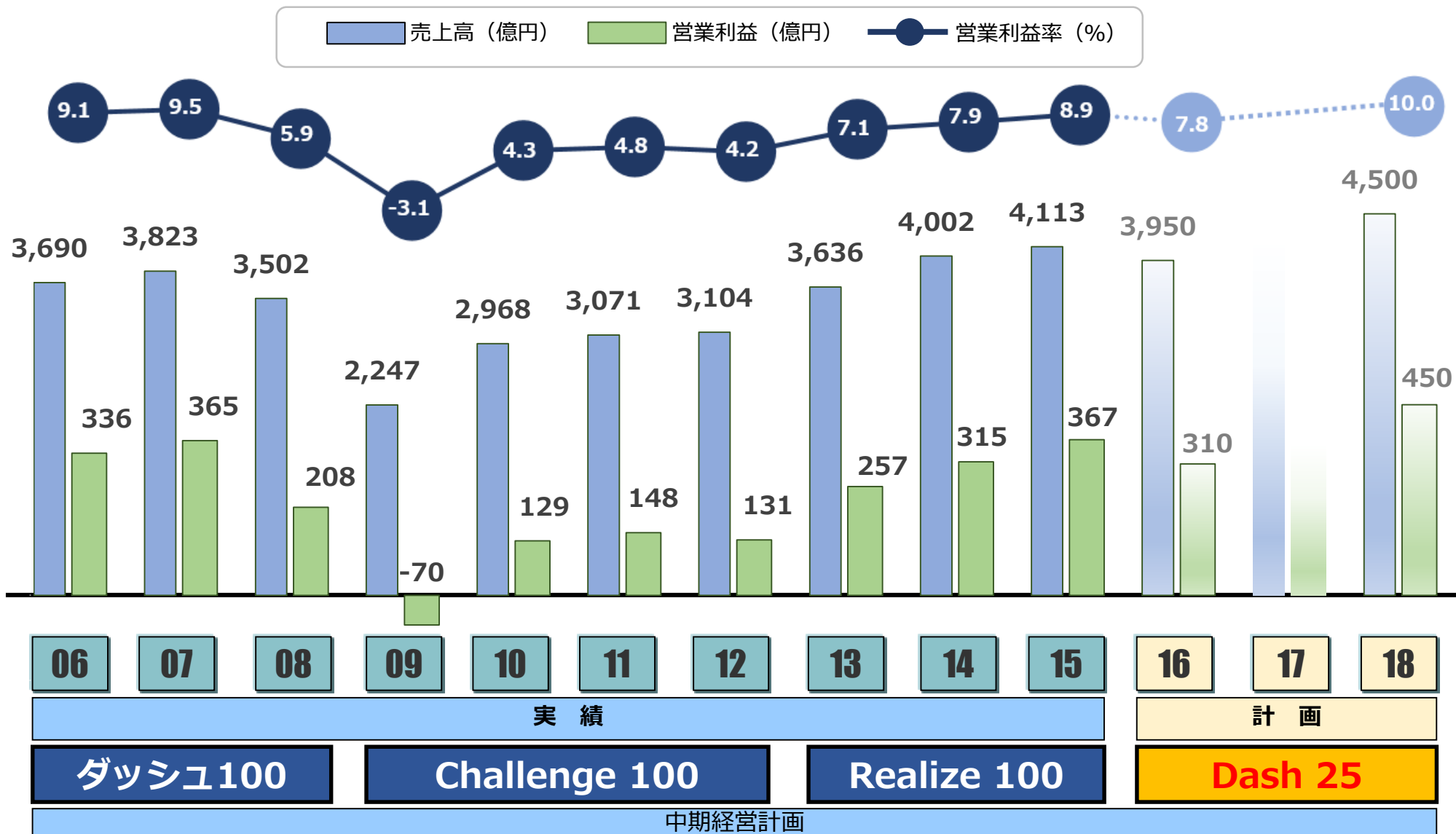
- 自己資本比率 50.0%
- 自己資本 1,903億円
- 有利子負債 401億円
- D/Eレシオ 0.21
(ネットD/Eレシオ) 0.05
- 棚卸資産 844億円
(回転月数) (2.6ヶ月)

※ 有利子負債は新株予約券付社債及びリース債務を含む
 ※ 棚卸資産回転月数の計算には棚卸資産の期末値を使用
 ※ ROE = 当期純利益 ÷ ((前期末自己資本 + 当期末自己資本) ÷ 2)



営業CF	187	150	177	125	40	25	64	246	240	290	320
投資CF	▲97	▲61	▲99	▲107	▲65	▲67	▲119	▲181	▲169	▲279	▲224
フリーCF	90	89	78	18	▲24	▲43	▲55	66	70	11	95

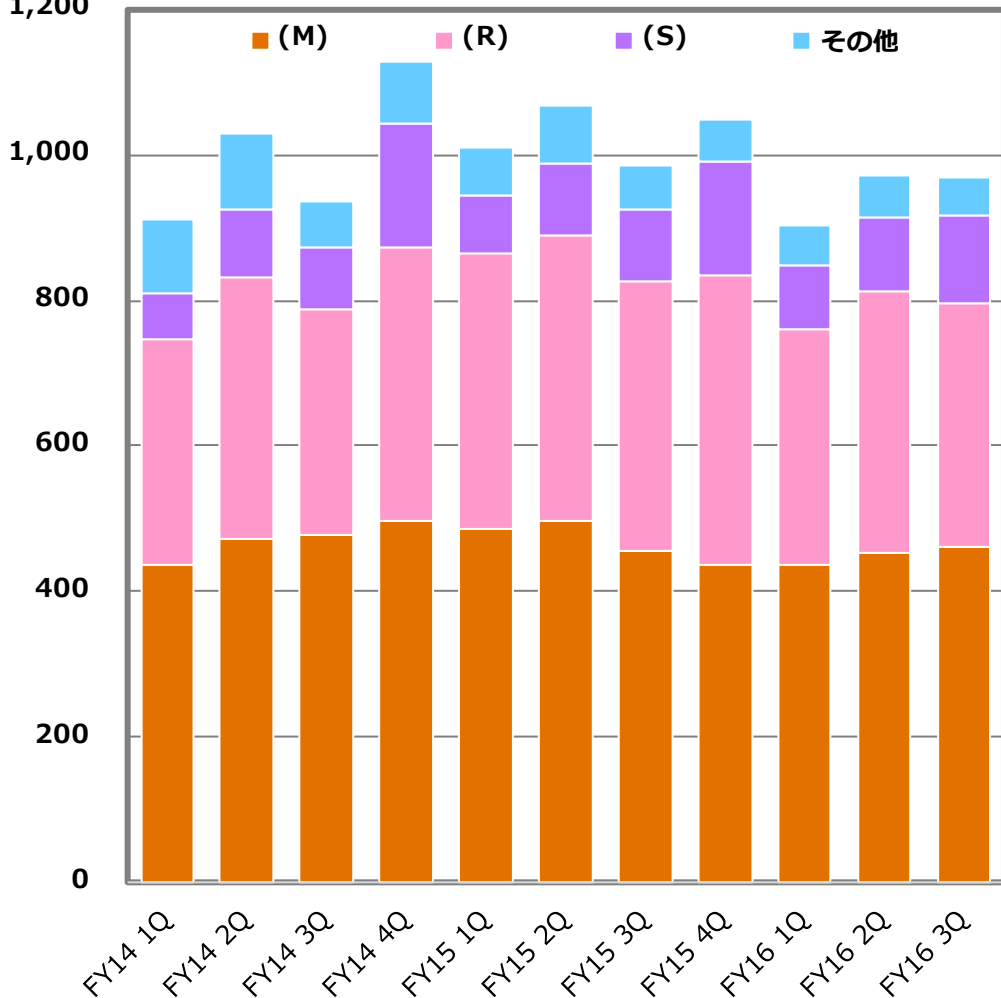
連結売上高・営業利益推移（2006年度～2018年度計画）



四半期連結売上高推移

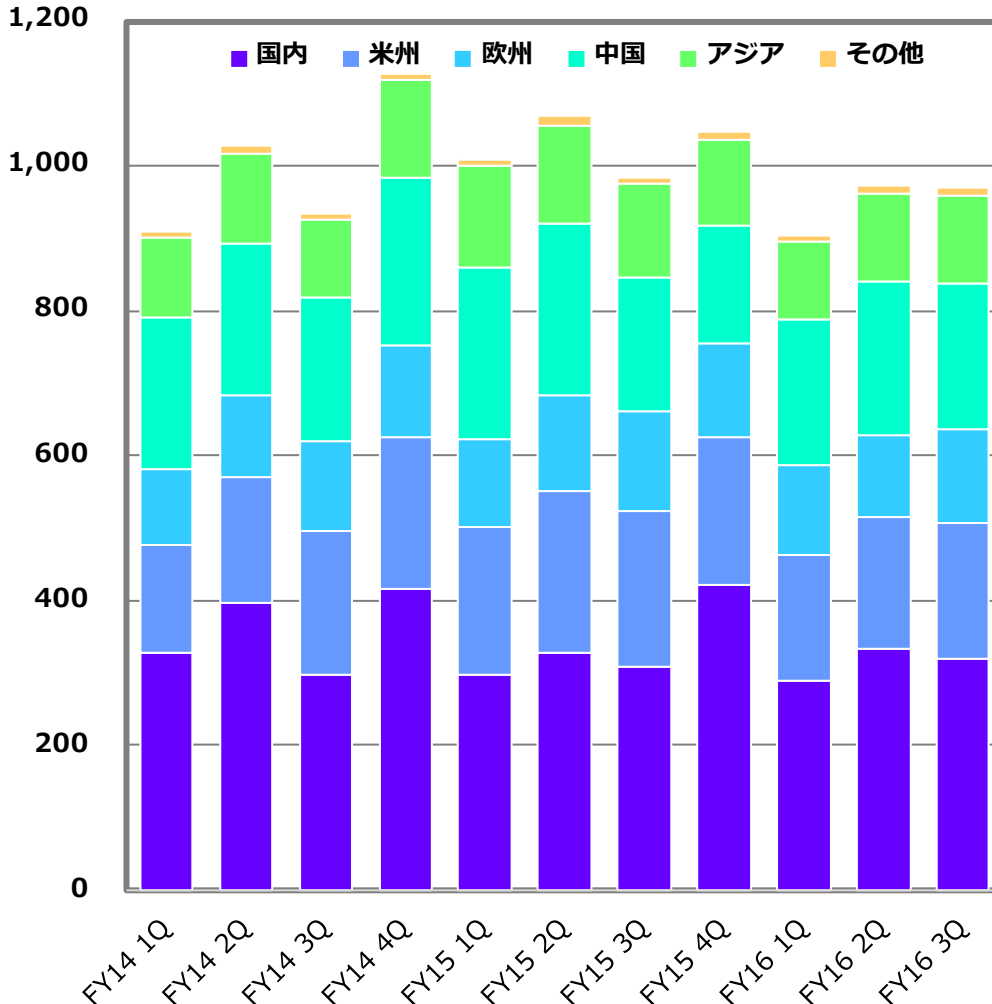
セグメント別

(億円)
1,200



仕向先別

(億円)
1,200

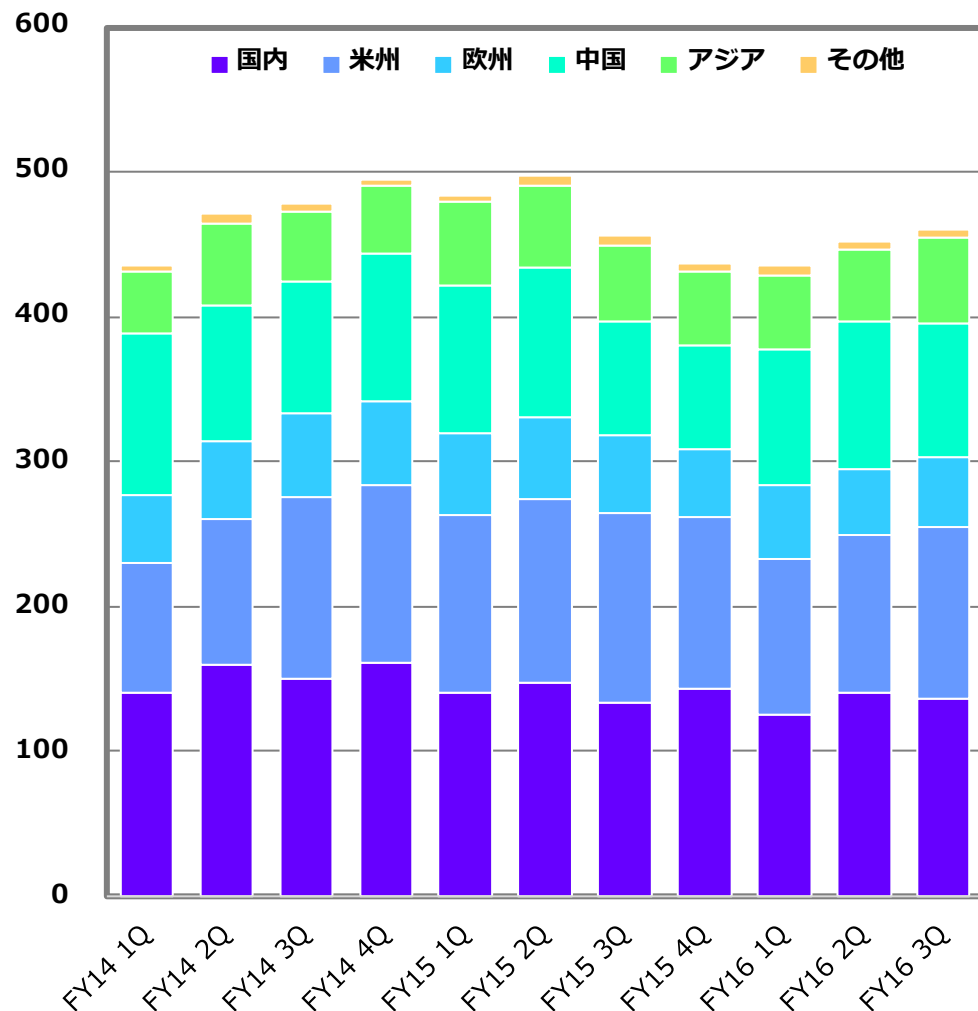


[注] 表記：(M) = モーションコントロール、(R) = ロボット、(S) = システムエンジニアリング

四半期連結売上高推移

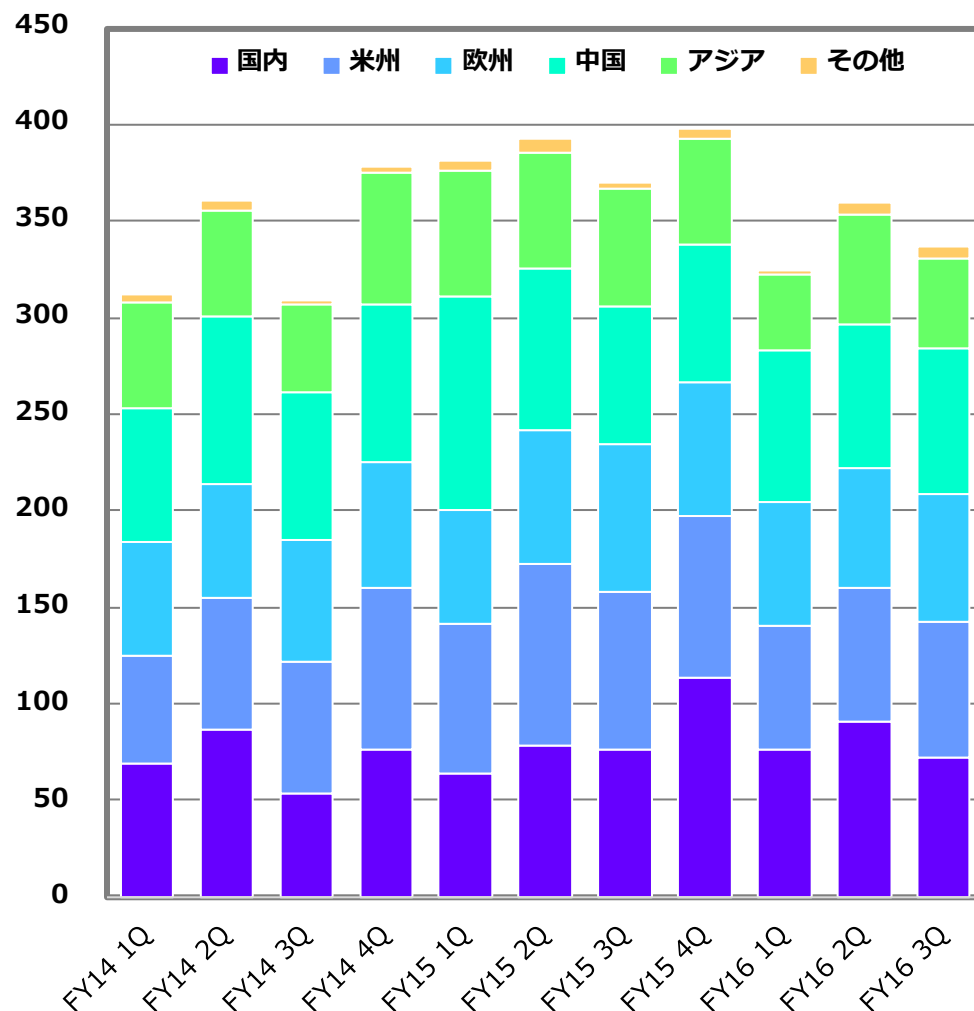
(M) モーションコントロール

(億円)



(R) ロボット

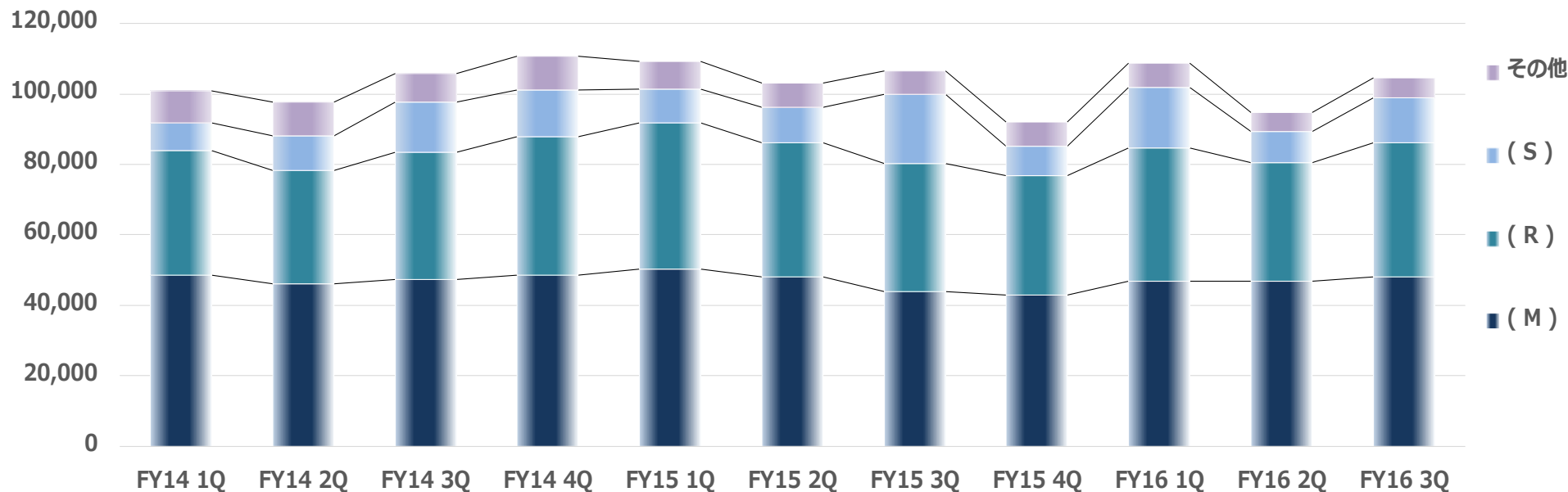
(億円)



四半期別連結受注推移

※為替は期中平均レートを使用

(百万円)



		FY2014				FY2015				FY2016		
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
全社	YoY	+11%	+15%	+15%	+30%	+8%	+6%	+1%	▲17%	▲1%	▲8%	▲2%
	QoQ	+18%	▲3%	+8%	+5%	▲1%	▲6%	+3%	▲14%	+18%	▲13%	+10%
YoY	(M)	+11%	+23%	+20%	+22%	+3%	+5%	▲8%	▲12%	▲7%	▲3%	+10%
	(R)	+22%	+10%	▲2%	+30%	+17%	+18%	+1%	▲14%	▲9%	▲11%	+5%
	(S)	▲3%	+1%	+58%	+60%	+23%	+3%	+40%	▲37%	+78%	▲13%	▲36%
QoQ	(M)	+22%	▲5%	+3%	+3%	+3%	▲4%	▲9%	▲2%	+9%	▲0%	+3%
	(R)	+18%	▲9%	+12%	+9%	+6%	▲8%	▲4%	▲7%	+12%	▲11%	+13%
	(S)	▲7%	+26%	+44%	▲5%	▲28%	+5%	+96%	▲57%	+103%	▲48%	+44%
為替 レート	円/ドル	102.2	102.3	110.0	118.4	120.2	123.5	121.0	118.5	110.8	103.5	104.8
	円/ユーロ	141.0	137.9	139.8	140.0	131.2	137.4	133.9	129.7	124.5	115.6	115.3

[注] 表記：(M) = モーションコントロール、(R) = ロボット、(S) = システムエンジニアリング

主要生産拠点



YASKAWA